

(様式1)

F No. 2・5・2 (A)

平成30年9月5日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高橋 昌和

### 施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度（1年間）

（担当）

秦野市教育委員会教育総務課

住所：秦野市桜町1丁目3番2号

電話：0463-84-2783

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

平成29年4月及び11月に本市施設管理担当課が事後評価についての検討を行い、平成29年8月及び平成30年8月に本市教育委員会において事後評価を実施

#### (2) 評価の方法

成果指標を設定して、事業の成果を定量的に把握し、評価する。  
目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析して定量的に評価する。  
平成30年9月に本市ホームページで公表する。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本町中学校及び東中学校において生徒等の学習の場、かつ災害時の避難所である学校校舎について、安全を確保するため、非構造部材の耐震化対策として老朽化により剥落の危険がある外壁等の剥落防止工事を実施できた。  
非構造部材の耐震化を実施したことにより、緊急時に備える体制をより強化することができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

北小学校及び末広小学校において障害種別ごとに必要な教室数を確保するための特別支援教室等改修工事を実施することができた。  
このことによりインクルーシブ教育の実現に向けた教育環境の向上を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
北小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	R	H29.2～H29.3	H29.3.30		
末広小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	R	H29.2～H29.3	H29.3.30		
本町中学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H29.7～H29.10	H29.10.31		
東中学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H29.6～H29.10	H29.10.10		